

シクロスポリンAとインターフェロンの併用療法は血液中のHCV RNA量を下げる効果がインターフェロン単独療法の場合よりも高い

治療終了後6ヶ月後のウイルス陰性率

	CsA/IFN	IFN
HCV-1	51.7%	21.9%
HCV-2	66.7%	58.3%

Inoue K., Yoshida M., J. Gastroenterol., 2003

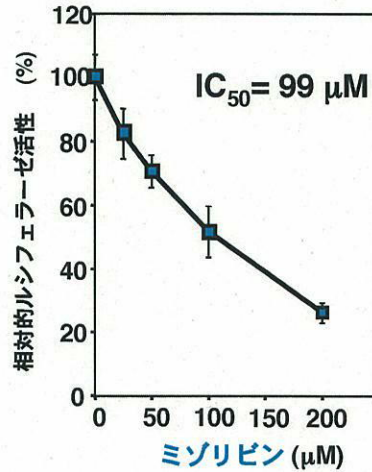
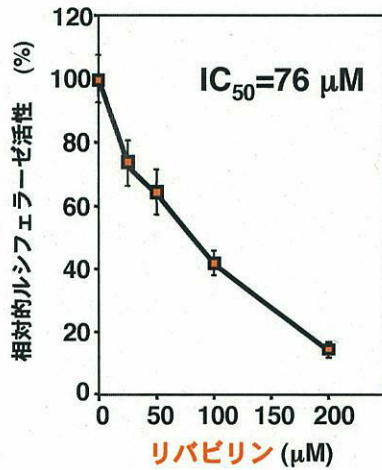
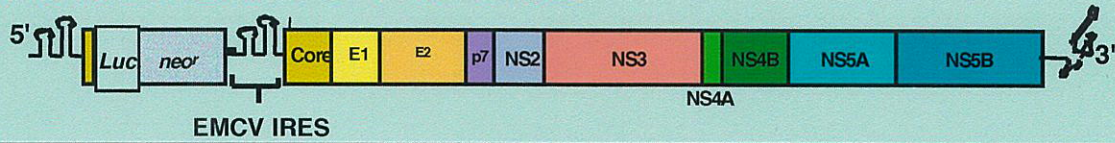
(1) シクロスポリンAとインターフェロンの併用療法によるHCV RNA量の低下とその持続性に関する研究 (岡山大学 加藤等)

(2) インターフェロンとミゾリビン併用処理によるHCVゲノム複製阻害 (岡山大学 加藤等)

(3) シクロスポリンAとインターフェロンの併用療法によるHCV RNA量の低下とその持続性に関する研究 (岡山大学 加藤等)

リバビリンおよびミゾリビンの抗HCV効果

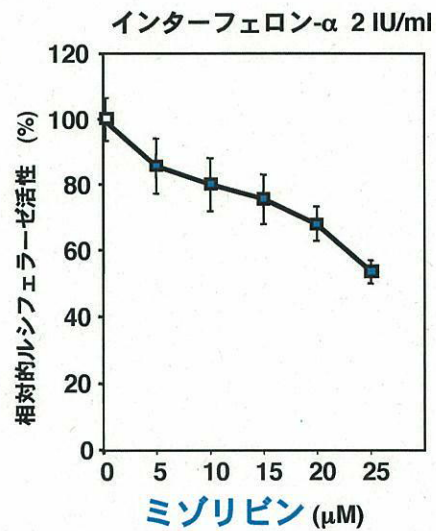
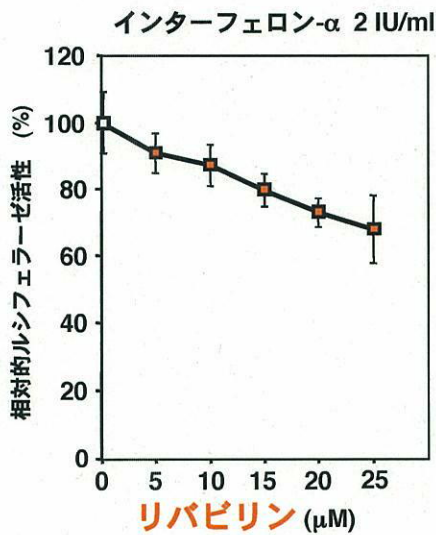
評価に用いたHCVレプリコンの構造



レプリコン細胞にリバビリン或はミゾリビンを添加し、72時間後にウイルス複製能を測定した

Naka K, Kato N., B. B. R. C. 2005

インターフェロン-αとの併用による抗HCV効果



レプリコン細胞にインターフェロン-αおよびリバビリン或はミゾリビンを添加し、72時間後にHCV RNA量を測定

Naka K, Kato N., B.B.R.C. 2005